



SCB

ニュース&トピックス

No.2025-19

(2025. 5. 2)

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

とね かずゆき
上席主任研究員 刀禰 和之

03-5202-7671

s1000790@FacetoFace.ne.jp

信用金庫の常勤役職員数（2024 年度末速報）

ポイント

- 2024 年度末の信用金庫の常勤役職員数は、前年度末から 0.9%、962 人減少の 9 万 6,188 人となり、14 年連続で前年度末を下回った。
- 2000 年度末を 100 とした場合、2024 年度末の男性職員が 56.9 となった一方で、女性職員は 99.0 と同水準を維持した。
- 2024 年度末の地区別の常勤役職員数は、北海道で前年度末から増加したものの、他の 10 地区では減少がみられた。
- 2024 年度末の信用金庫別の常勤役職員数は、①200 人未満が 105 金庫、②200 人以上 500 人未満が 89 金庫、③500 人以上は 60 金庫であった。

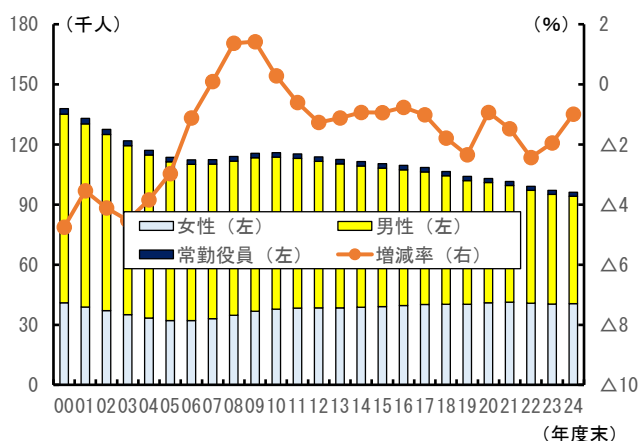
（注）本稿における 2024 年度末計数は補正前計数を含む速報値であるため、確報値で修正されることがある。

1. 常勤役職員数の推移

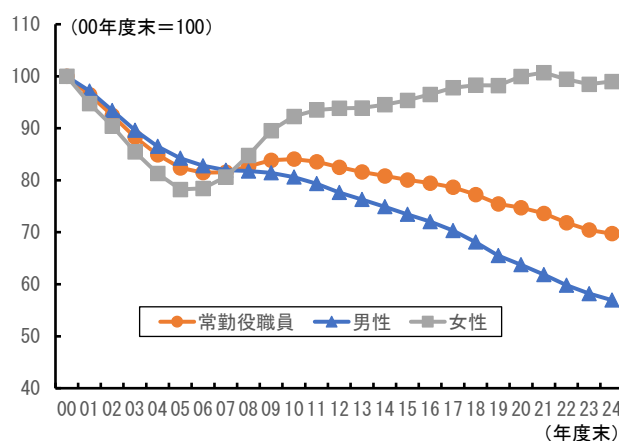
2024 年度末の信用金庫の常勤役職員数は、前年度末から 0.9%、962 人減少の 9 万 6,188 人となった（図表 1）。近年、多くの信用金庫で新規採用数を中途・定年退職数が上回っており、結果的に 14 年連続で前年度末の人数を下回って推移している。2000 年度末の常勤役職員数と比べると 30.2%の減少となる。

常勤役職員の変化を男女別に比べると、2000 年度末を 100 とした場合、2024 年度末の男性職員数が 56.9 まで減少したのに対し、女性職員は 99.0 と同水準を維持した（図表 2）。結果、2024 年度末の信用金庫の女性職員比率は 42.2%となり、4 年連続で 4 割を超えて推移している。

（図表 1）常勤役職員数の推移



（図表 2）常勤役職員数の推移（指数）



（備考）図表 1 から 4 まで信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

2. 地区別の状況

2024 年度末の地区別の常勤役職員数は、前年度末から①北海道が増加した一方で、②他の 10 地区では減少している（図表 3）。2000 年度末と比較すると、全 11 地区で常勤役職員数が減少しており、なかでも北陸と東北の減少幅が 4 割を超えた。

なお、2024 年末の常勤役職員 1 人あたりの預金残高を地区別でみると、北海道の 19.4 億円から南九州の 10.8 億円まで開きがあった。

（図表 3）地区別の常勤役職員数

(単位：人、%、億円)

地 区	00年度末	10年度末	14年度末	20年度末	23年度末	24年度末	00年度末比		1金庫平均	PH預金	PH貸出金
							増減数	増減率			
北海道	6,325	5,163	4,966	4,580	4,355	4,383	△ 1,942	△ 30.7	219.1	19.4	8.1
東 北	7,313	5,798	5,278	4,584	4,203	4,045	△ 3,268	△ 44.6	149.8	14.7	6.8
東 京	24,129	19,183	18,827	17,881	17,071	16,774	△ 7,355	△ 30.4	729.3	16.9	9.3
関 東	27,004	22,453	21,709	19,987	18,724	18,614	△ 8,390	△ 31.0	379.8	16.1	8.1
北 陸	5,009	4,115	3,569	2,925	2,648	2,605	△ 2,404	△ 47.9	173.6	15.4	6.8
東 海	25,005	22,744	22,078	20,433	19,087	18,850	△ 6,155	△ 24.6	554.4	18.6	8.9
近 畿	24,850	21,202	20,562	19,383	18,580	18,558	△ 6,292	△ 25.3	639.9	17.9	9.5
中 国	7,520	6,521	6,177	5,446	5,010	4,972	△ 2,548	△ 33.8	248.6	13.5	7.1
四 国	2,613	2,268	2,160	2,093	2,053	2,022	△ 591	△ 22.6	202.2	15.9	6.3
九州北部	3,199	2,579	2,549	2,434	2,275	2,260	△ 939	△ 29.3	173.8	11.9	6.7
南九州	4,637	3,726	3,363	3,090	2,923	2,886	△ 1,751	△ 37.7	222.0	10.8	5.9
全 国	137,920	115,960	111,477	103,071	97,150	96,188	△41,732	△ 30.2	378.6	16.7	8.4

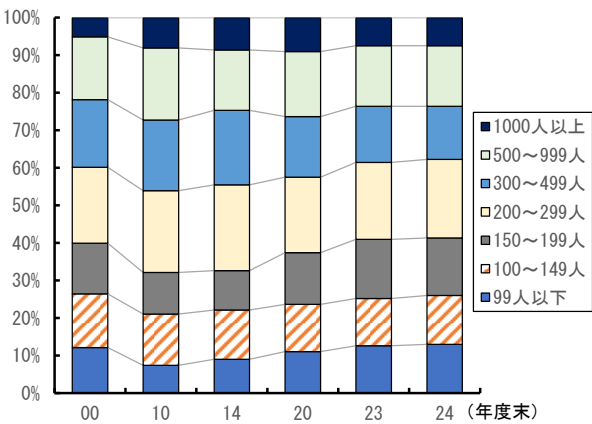
（備考）沖縄県は全国に含む。

3. 信用金庫別の状況

2024 年度末の信用金庫別の常勤役職員数は、①200 人未満が 105 金庫（構成比 41.3%）、②200 人以上 500 人未満が 89 金庫（同 35.0%）、③500 人以上は 60 金庫（同 23.6%）であった（図表 4）。なお、1 金庫平均の常勤役職員数は 378.6 人であったが、中央値でみると 227.0 人となる。

また、2000 年度末の構成比と比較すると、99 人以下は 12.2%から 12.9%に、1,000 人以上も 5.1%から 7.1%になり、いずれも大きな変化はみられなかった。

（図表 4）信用金庫別の常勤役職員数（構成比）



本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。